

## 質 疑 ・ 回 答 書

平成 29 年 6 月 1 日

発注番号		開札日	平成 29 年 6 月 9 日
工 事 名	東部第二配水場 UPS (10kVA) 取替工事		
質問 番号	質疑事項	回答	
1	現場の写真などが無いため取替工事における搬入ルートが把握できません。入札日までに工事現場を下見させていただけないでしょうか。下見可能であれば現場に訪問しますので現場担当課と担当者名、連絡先を教えてください。	<p>現場の下見は可能です。</p> <p>下見可能日:平成 29 年 6 月 5 日(月) 平成 29 年 6 月 6 日(火)</p> <p>両日午前 9 時～午後 3 時に実施します。</p> <p>下見を希望する場合は、上下水道局総務課で受け付けますので、FAX(072-871-1600)により、希望日の前日(閉庁日を除く)の午後 3 時まで、希望日時をお送りください。</p>	
2	既設 UPS の製造メーカーと型式、製造番号、製造年月日を教えてください。	<p>製造メーカー:新神戸電機</p> <p>型式:MC-10010-1/2-32-32C</p> <p>製造番号:B7Y0178-1 8504579018</p> <p>製造年月日:2008 年 1 月</p>	
3	取替工事中は負荷を一時的に停止させて良いのでしょうか。	<p>UPS 一次側のブレーカーを落とします。配水運用の都合上 4 時間程度までの停止は可能です。</p>	
4	<p>納入する UPS は特記仕様書の機器一覧に記載されている仕様及び外形図、ブロック図と 100%合致する機器にしなければならないのでしょうか。または同等品以上でも良いのでしょうか。</p> <p>同等品以上で良い場合は同等品以上と考えております機器の仕様書と外形図、ブロック図を FAX いたしますので同等品以上として納入可能か教えていただきたいです。</p>	<p>中央監視装置への故障表示出力があるため、100%合致する機器でお願いいたします。</p>	

## 質 疑 ・ 回 答 書

平成 29 年 6 月 1 日

発注番号		開札日	平成 29 年 6 月 9 日
工事名	東部第二配水場 UPS (10kVA) 取替工事		
質問 番号	質疑事項	回答	
5	UPS は工場立会検査が必要でしょうか。必要な場合は工場立会検査における必要な検査試験項目を教えてください。	工場立会検査は行いません。	
6	特記仕様書の機器一覧に記載されている外形図の寸法表示の数字がボケて読めません。外形図の高さ、横幅、奥行きを教えてください。	<p>高さ 1060mm          横幅 500mm          奥行き 650mm</p> <p>なお、特記仕様書中の「機器仕様一覧」の部分について、解像度を変更したものを掲載します。</p> <p>また、次のとおり「機器仕様一覧」中の「2、外形図」の記載内容を参考に記載します。</p> <p>(参考)          (図面真中上部分)          注 1:保守・設置スペース          全面:1000mm 以上          裏面:200mm 以上          左右:各 100mm 以上          注 2:本装置は横倒し搬入しないで下さい。          注 3:塗装色          盤表面:5Y7/1 半ツヤ          盤内面:5Y7/1 半ツヤ(ユニット類除く)          注 4:概算質量 370kg</p>	

## 質 疑 ・ 回 答 書

平成 29 年 6 月 1 日

発注番号		開札日	平成 29 年 6 月 9 日																					
工 事 名	東部第二配水場 UPS (10kVA) 取替工事																							
質問 番号	質疑事項		回答																					
			(図面真中下部分) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">外形寸法</th> <th colspan="2">許容差</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>120 を超え 400 以下</td> <td>±2</td> <td>±3</td> </tr> <tr> <td>400 を超え 1000 以下</td> <td>±2</td> <td>±4</td> </tr> <tr> <td>1000 を超え 2000 以下</td> <td>±3</td> <td>±6</td> </tr> <tr> <td>2000 を超え 4000 以下</td> <td>±4</td> <td>±8</td> </tr> <tr> <td>4000 を超え 8000 以下</td> <td>-</td> <td>±10</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 A は枠の寸法許容差を示す。 B は枠と扉又は各面の組合せ寸法許容差及び列盤の盤幅寸法許容差を示す。(JEM1459 2013 による)</p>		外形寸法	許容差		A	B	120 を超え 400 以下	±2	±3	400 を超え 1000 以下	±2	±4	1000 を超え 2000 以下	±3	±6	2000 を超え 4000 以下	±4	±8	4000 を超え 8000 以下	-	±10
外形寸法	許容差																							
	A	B																						
120 を超え 400 以下	±2	±3																						
400 を超え 1000 以下	±2	±4																						
1000 を超え 2000 以下	±3	±6																						
2000 を超え 4000 以下	±4	±8																						
4000 を超え 8000 以下	-	±10																						